

ひろつか

1冊に広がる物語

市内の自宅兼アトリエで、絵本作家の西野沙織さんが絵本の原稿に色塗りをしています。登場人物たちの世界が、アクリル絵の具で明るく彩られていきます。

目次

1～3面…**特集**個性が光る絵本 平塚の作家たち…市図書館では平塚にゆかりのある作家の作品も数多く置いています。平塚を拠点に創作活動をする絵本作家・児童文学作家を紹介します。

4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉

8面…「ひろつかTopics」「市長コラム」
広報ひろつかのPDF版は市ウェブからご覧いただけます。
アプリ「マチイロ」や「Catalog Pocket(10言語対応)」からも最新版がご覧いただけます。

●発行 平塚市 ●編集 広報課 ●法人番号 3000020142034 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 ☎0463-23-1111 ㊚0463-23-9467



個性が光る絵本 平塚の作家たち

大人も子どもも楽しい絵本の世界。市図書館では平塚にゆかりのある作家の作品も数多く置いています。今号では、平塚を拠点に創作活動をする3人の作家を紹介します。

☎ 中央図書館 ☎31-0428



最後にほっとできる1冊
手書ききのぬくもり届ける



「絵本のことを考えている時間が幸せです」と話すのは西野沙織さん。柔らかく温かみのある画風が魅力の絵本作家です。市図書館事業の親子手作り絵本教室で、講師を務めるなど、地域に寄り添って活動しています。

西野さんは、武蔵野美術大学を卒業後、デザイナーとして広告会社に勤務。楽しく働いていましたが、「自分でイラストを描く人になりたい」と、小学校6年生からの夢だった絵本作家への道に進みました。昔から、絵本を読んでもらう時間が好きでした。母、父それぞれの読み方を、今でも思い出します」と懐かしそうに目を細めます。

題材は生活の中に

「自然が近く感じられる平塚には、絵本の題材につながるものがたくさんあるんです」結婚を機に移り住んだ平塚は、西野さんの創作活動にぴったりの環境でした。気分

転換の散歩などで見かけた季節の木花などが、絵本の題材として創作の中で思い出されるそうです。

「『なまずにいさん』の制作を始めた頃、散歩中に、相模川で取れたなまずを持っていく人に遭遇したんです。快く見せてくださいました。作画の参考になりましたよ」と日課の散歩でのエピソードを語ります。「人もおらかで、のんびりとしたまちの感じも好きです。心地よく過ごせるまちの雰囲気も、絵本の世界に出ているかなって思います」。

安心する色と手触り感

西野さんの作品は全て手書き。アクリル絵の具と色鉛筆を使った落ち着いた色合い。絵本の世界を色彩豊かに表現します。手描きならではのぬくもりを、読み手に伝えることを大切にしている西野さん。表面に凹凸のある紙を選んだり、筆の跡をあえて残したりしています」と手触り感



西野沙織(にしの さおり)さん
静岡市出身、平塚市在住の絵本作家・イラストレーター。保育園などに届けられる月刊絵本を多数制作。『ブンとフォークン』『えほんKIRIMIちゃん。わたしシャケのきりみちゃん』(作・絵)や『なまずにいさん』(絵)他。

想像膨らむ「遊び」

わくわくしながらページをめくるのが楽しい絵本。西野さんは、文と絵を両方担当するときも、絵だけを担当するときも「少しの遊び」で読み手



①アトリエには机いっぱいに絵の具が並ぶ
②絵本の下絵を原稿用紙に写す、トレース作業後に色付け。塗りながら次に塗る部分の色を決めていく



を伝える工夫を語ります。「指で触れたときにざらざらする紙の質感や、筆や色鉛筆が紙に引っかかる感覚も好きなんです」とちやめつ気ある笑顔をみせます。子どもの頃から、手元でできる創作が大好きな西野さんにとって、その感覚も絵本作りの楽しさの一つ。アトリエには絵本の原画の他に、趣味で作った小物(下写真)が並びます。

を楽しませてくれます。物語の本筋は大切にしながら、主人公とは違う視点を入れられるのが絵の楽しさです。文章にはない、少しの遊びを入れています」とほほ笑みます。例えば、人間の男の子が、次々に集まる動物たちと遊ぶ物語には、文章にない大小さまざまな動物も描かれています。その効果は紙面ににぎやかにするだけではありません。「繰り返して読んで、文章にない動物のストーリーを想像したり、ページごとの表情の違いを発見したりできたら楽しいなと思って描いています」。

ページいっぱい広がる絵本の世界。何度でも楽しめる西野さんの工夫と少しの遊びが詰まっています。

出合いは図書館で

市図書館では、地域のボランティアと一緒に、子どもたちの本との出会いや読書を楽しめる環境づくりをしています。「ブックスタート」や「おはなし会」では、ボランティア歴10～20年の方が優しい笑顔で迎えます。気軽に訪れて、本の世界に触れてみませんか。

☎ 中央図書館 ☎31-0428



ブックスタート

保護者と赤ちゃんで選んだ絵本が入ったバッグをプレゼントします。ボランティアの方が読み聞かせをしながら、子どもと絵本を楽しむ時間の大切さや、読み聞かせのコツなどを保護者に伝えます。中央図書館では月2回、北・西・南図書館では2カ月に1回開いています。市内在住の1歳未満の子どもと保護者が対象です。

1月14日は15組が参加。参加した保護者は、読み聞かせに対する子どもの反応に驚いたり、子どもの喜ぶ姿を見て、一緒に笑顔になったりしていました(左写真)。ボランティアの方は、「絵本を一緒に楽しむことを第一に、子どもが飽きたら無理に読み聞かせず、自由にさせてみて」と声を掛けていました。

おはなし会

各図書館で開催しています。全ての回で小学生以下は保護者同伴です。事前予約が必要な回も

あります。①おはなし会 3歳以上の方②赤ちゃんおはなし会 3歳までの未就学児③みんなのおはなし会。各館の開催日や予約方法など、詳しくは図書館ウェブをご覧ください。

中央図書館であった1月10日の回では、ボランティア3人が、絵本・紙芝居の読み聞かせなどで、子どもたちを楽しませていました。ボランティアの沼津多恵子さん(下写真右)は、「自分が楽しいと思える本を選んでいきます。気持ちを込めやすく、子どもたちにも楽しさが伝わりやすいんです」と読み聞かせのコツを語ります。

「読んだ本を気に入って借りてくれたり、ニコニコしてもらえたりするとうれしくなりますね」とほほ笑みます。



ひっくりかえる面白さ!

伊藤さんの逆さの世界

ひっくり返すと別の絵が現れる「逆さ絵」。どちらから読んでも同じ文章になる「回文」。上下・前後・左右の感覚を飛び越える「だまし絵」。伊藤文人さんは、絵や文字で世界を逆さにしてしまう達人です。

伊藤さん。平塚市には10年前に引っ越してきました。「県立平塚江南高校に通っていたので、平塚には多くの友人がいます。平塚は地面も空も開けていて気持ちが良いし、優しい人が多いですよ。ね。湘南の雰囲気を感じられる、好きな土地です」と、語ります。

伊藤さんは中学生のときから似顔絵や漫画を描き始め、高校在学中は、似顔絵のうまさで校内で評判になっていたそう。高校卒業後は、日本初のデザイン学校・桑沢デザイン研究所へ。その後リクルートに入社し、グラフィックデザイナーとして、年間20社弱に作品を提供してきました。

「当時は今のようデジタル化されていまして、イラストを描くのはもちろん手



伊藤さんが取材中に描いた「逆さ」の世界を紹介しました。

藤沢市で生まれ、これまで東京都内や鎌倉市に住んでき

この世のすべて逆さにし尽くした3文字を、という伊藤さん。回文は「一日100本は作れる」と胸を張ります。回文作りのコツを教えてください。

例えば「きつね」でやってみましょう。

①一番後ろの文字、「ね」を真ん中に、対称になるよう後ろに文字を足します。

きつねつき(キツネ月)

②今度は一番前の「き」を中心に、同じように文字を足します。

ねつきつね(熱キツネ)

③今回は②の前後に「か」を足して、回文にしてみましょう。

かねつきつねか(加熱キツネか)

④もう少し長く面白くしたいですね。真ん

中の「き」の隣に1マス増やして、接続詞の「の」を入れます。

かねつきのきつねか

⑤最初の①も面白いので入れてみましょう。

かねつきのきのねつきのきつねか

つねか



鐘突きのキツネ、月のキツネか



伊藤さんが取材中に描いた「逆さ」の世界を紹介しました。

人間の脳は、三つの点が逆三角形の位置に配置されると顔に見える、といわれています。「だから顔だけの逆さ絵を描くのは簡単なんです」と伊藤さん。しかし、体や小物、背景まで含めて、逆さから見

上下左右、完璧に

「内閣総理大臣賞に限れば、これまで通算6回受賞しています。入賞しやすい作品を描くコツはあるんですが、ライバルを増やしたくないからあんまり教えたくないですね」と、にやり。

伊藤さんの回文絵本や逆さ絵の絵本は、読み聞かせにも使われています。活躍する機会が多いのが、「まさかさかさま」だそう。「見開き1ページで完結するのだからと読めるし、七五調で読みやすい。困ったときは「まさかさかさま」が役立つ、と小学校の先生から聞いています」と笑います。皆さんも、伊藤さんの逆さの世界を楽しんでみませんか。



伊藤文人(いとう ふみと)さん
藤沢市出身、平塚市在住。グラフィックデザイナー・イラストレーター・トリックアーティスト。逆さ絵と回文を組み合わせた『まさかさかさま』シリーズや回文絵本『キリンねるねんりき』他著書多数。

子ども時代のわくわくを想起 ちよつと不思議な物語

児童文学作家として活躍する飯野由希代さん。「書く仕事」に出合ったのは、結婚を機に、東京での仕事を辞め、生まれ育った湘南に戻ってからです。新たに始めたタウ

感じたままを表現

飯野さんが児童文学に興味を持ったのは、子どもとの生活で絵本・童話が身近になったことがきっかけでした。子育てをしていく頃は、出版社は辞めずに、自宅でできる仕事をしていた。「文章を書くことは好きだったので、児童文学の執筆を始めたんです」と笑顔を見せます。

飯野さんは、自身の子ども頃の経験を出して物語を作ることが多いそうです。「経験したときの気持ちは、自分にしか分からないもの。登場人物の感情を想像するのはなく、自分が感じたままを素直に書いています」と説明します。「表現する感情に、ちよつとでも共感してもらえ

る作品を作りたいと思っています」。例えば絵本『おまつりやさん』は、子どもの頃にさまざまなお祭りで感じた、わくわく感などを表現しています。「子どもの頃、夜のお祭りの、あのにぎやかでいて怪しげな雰囲気が好きで。何となく、平塚の七夕まつりも好きで。文章を書くのは、一番思い出に残っています」と目を輝かせます。

文に命が吹き込まれる

飯野さんは、子どもたちに分かりやすいように、どこを絵で表現するかどうかも考えています。「自分が表現したい思いを、文字だけではなく、登場する人や動物などの行動で表現するようにしています」と工夫を語ります。

絵を担当する画家は毎回編集者が見つけてくれるそうです。「画家さんの力で、文に息が吹き込まれて、物語が生き生きとするのです」と声を弾ませる飯野さん。絵本の中で次々と移り変わる情景は、子どもの目を引きまします。「子どもは「これなんだらう？」と感じるものが大人よりもたくさんあると思うんです。ちよつと不思議な世界を、わくわくどきどきしながら、楽しく読んでほしいですね」。



飯野由希代(はんの ゆきよ)さん
茅ヶ崎市出身、平塚市在住の児童文学作家。平成15年に『ぼくと一緒に住む人たち』でグリム童話賞の優秀賞を受賞してから、本格的に創作を開始。著書は『おまつりやさん』『はやく はやく』『ぼく、トイレ』他。



アトリエで執筆する飯野さん



募集

応募方法は
下段

社会教育委員

任期は6月1日から2年間。次の条件を全て満たす方2人(選考)。

- 市内に1年以上在住
- 6月1日時点で高校生を除く18歳以上75歳以下
- 所属機関などの委員でない
- 平日に開く会議に出席できる

など。

市ウェブや各公民館・本館7階の社会教育課 ☎35-8123 FAX34-55222

市ウェブや各公民館・本館7階の社会教育課 ☎35-8123 FAX34-55222

観光フェスティバル

宿場町として栄えた平塚宿を中心に、ゆかりある土地や人物を紹介し、名産品などの販売の他、パネル展も開きます。

2月22日(木)～27日(火)、午前10時～午後5時(27日は3時まで・出店は23日(祝)～)

春の勾玉作り教室

3月26日(火)・29日(金)、午前9時30分～正午。市埋蔵文化財調査事務所 ☎59-3981

防災さんぽ 金目編

3月9日(土)午前9時～正午。小雨決行。塚越公園(北金目2-15-1)集合、光明寺(南金目8)解散。市内在住・在勤・在学の方20人(先着順)。筆記用具・飲み物。

電話または直接、本館3階の災害対策課 ☎21-9734へ。

パブリックコメントにご意見をお寄せください

案の内容は、2月16日(金)～3月18日(月)に、市ウェブや各公民館・図書館などで閲覧できます。

①市犯罪被害者等支援施策(案)
犯罪の被害者が平穏な生活を送れるよう社会全体で支え、誰もが安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目指すための施策です。

②第2期市スポーツ推進計画(素案)
誰もが、いつまでも健康でスポーツに親しめる環境づくりに取り組む計画です。

意見・必要事項(団体の場合は団体名と代表者名①は企業の場合は企業名・部署・担当者名)を、郵送・ファクス・メールまたは直接、2月16日～3月18日に、①は本館7階の人権・男女共同参画課 ☎21-9861 FAX21-9756または0120-704589 danjo@②は本館7階のスポーツ課 ☎31-3060 FAX0120-704589 sports@へ。



産業FESTを楽しもう

2月22日(木)・23日(祝)。ひらしん平塚文化芸術ホール・見附台公園(見附町16-3)。小雨決行。23日午前10時～午後3時は、企業の製品展示(左上写真)・キッチンカー(左下写真)や販売(右上写真)の他、平塚逸品研究会の逸品おひろめ会(右下写真)などもあります。

- 講演 日本未来 待ち受ける本当の変化
社会学者で作家の古市憲寿さんが話します。22日午後6時～7時30分。1,000人(先着順)。
- チャリティーコンサート
サクソ奏者の伊勢賢治さんらが演奏します。23日午後1時20分～3時。3,000円。1,200人(先着順)。
- 講演会・お笑いライブ
メタバースと地域創生の講演と、ジョイマンらのお笑いライブです。23日午後7時～9時。1,200人(先着順)。

①～③は平塚商工会議所ウェブで応募してください。問い合わせは平塚商工会議所地域振興課 ☎22-2512へ。

施設の技術員

バッチィングパレス相石スタジアムひらつかや、レモンガスタジアム平塚で試合運営をサポートしませんか。市内在住・在勤で高校生以上の方。実技研修があります。市や総合公園と雇用関係がある業務ではなく、施設利用者からの依頼で活動します。

スコアボード点示員 得点操作や選手名の入力など。

放送員 野球場のアナウンス。プロ野球や高校野球の依

馬入ふれあい公園チャレンジウォーキング教室

3月14日(木)午後1時30分～3時。馬入ふれあい公園。雨天の場合はひらつかサンライフアリーナ。40歳以上の方50人(先着順)。タオル、雨天の場合は室内用運動靴。動きやすい服装でお越しください。

地域の行事にイベント用品を貸し出します

自治会や子ども会などが触れ合い活動に使うイベント用品を貸し出します。貸出用品はポップコーン機・綿菓子機・かき氷機・発電機・焼きそば台・焼き物器・おでん鍋・テント・ワイヤレスアンプとマイク。

元プロ野球選手のひらつか野球教室

東京ヤクルトスワローズなどで活躍した川崎憲次郎さんから、キャッチボールなどを指導します。

3月10日(日)午前9時30分

広告

未来をつくる、神奈川県民のための

火災共済

組合員のみなさまが火災等に遭ったとき、互いに助け合う制度です。

※イラストはイメージです。(盗難品は除く)

建物が古くても、築年数に関係なく同じ掛金でご契約できます!

落雷によってテレビが故障 空き巣に窓ガラスを壊された

建物 1,000 万円で加入した場合

年間掛金例

- マンション等 耐火構造専用住宅 4,000円
- 木造・準耐火等 非耐火構造専用住宅 8,000円

※新規加入の際、100 円の出資金が必要です。

横浜市民共済生活協同組合 戸塚普及サービスセンター ☎0120-073-277

横浜市戸塚区戸塚町 4711-1 オセアン矢沢ビル 2階

【受付時間】月～金/午前9時～午後5時(祝日・年末年始を除く)
* 広告内容は概要のため、詳細はお問い合わせください。

応募方法

- 募 応募方法 応募必須 問 問い合わせ
- e 電子申請システム (e-kanagawa) で応募可
- 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。
- 募集開始日の記載がない場合、2月19日(月)午前8時30分から、受け付けます。
- メールの応募の場合 (Eメール) @以下に city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。

記入例

往復はがき		郵送・ファクス・メール	
住所	〒	イベント名	郵便番号
氏名	〒	住所	住所
		全員の氏名	全員の氏名
		電話番号	電話番号
		その他の事項	その他の事項
返信		返信	